

2022年3月4日

各 位

会 社 名	株式会社昭文社ホールディングス
代 表 者 名	代表取締役社長 黒田 茂夫
コード番号	9475 東 証 第 一 部
問 合 せ 先	取締役管理本部長 加藤 弘之
T E L	0 3 - 3 5 5 6 - 8 1 7 1

連結子会社の異動を伴う株式譲渡及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、当社の連結子会社である株式会社 Kuqulu の全株式を譲渡することを本日、取締役会にて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件株式譲渡に伴い、株式会社 Kuqulu は当社の連結子会社より除外されることとなります。

記

1. 株式譲渡の理由

当該子会社の代表取締役社長である小笠原氏より全株式譲受の申し出があり、今後の当社グループにおける事業の再編方針等を踏まえて株式譲渡について検討を行ったものであります。

当社は、当社グループの観光事業において、旅行先の現地ツアー販売や海外レストラン予約などに係るコールセンター業務をグループ内にバックヤードとして取り込むことで同事業との相乗効果を強化できると同時に、当社グループのコールセンター業務の内製化による費用抑制効果も期待できることから2018年6月に株式会社 Kuqulu を連結子会社化いたしました。

しかしながら2020年にパンデミックとなった新型コロナウイルス感染症流行により当社グループの事業全体が甚大な影響を受けることとなり、特に海外を目的地とする観光事業において先の見通しが立たない極めて厳しい事態が長期化する中、2021年6月30日に「連結子会社の異動に関するお知らせ」にて公表しました通り、観光事業を統括する株式会社 MEGURU が第三者割当増資を実施し、同社連結子会社の海外現地法人を含め当社の持分法適用関連会社に移行いたしました。観光事業には引き続き注力してまいります。今般の上記申し出においては、コロナ禍における当社グループの事業再編の方向に沿っていることから、これを受け入れ、当社が保有する株式全てを譲渡することといたしました。

2. 異動する子会社（株式会社 Kuqulu）の概要

(1)名称	株式会社 Kuqulu
(2)所在地	東京都千代田区麴町3-1
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小笠原 健治
(4)事業内容	コールセンター事業
(5)資本金	10百万円

(6) 設立年月日	2018年3月7日	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社昭文社ホールディングス 100%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は当該会社の株式を100%保有しております。
	人的関係	当社取締役3名が取締役、監査役を兼任しております。
	取引関係	当社グループのコールセンター業務を同社に委託しております。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
決算期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	
純資産	31百万円	45百万円	60百万円	
総資産	56百万円	56百万円	93百万円	
売上高	140百万円	155百万円	166百万円	
営業利益	28百万円	19百万円	26百万円	
経常利益	29百万円	19百万円	26百万円	
当期純利益	18百万円	14百万円	16百万円	
1株当たり配当金	—	—	—	

3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 氏名	小笠原 健治
(2) 住所	東京都足立区
(3) 上場会社と当該個人との関係	当該個人は、株式会社 Kuqulu の代表取締役社長であります。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	1,000株（発行済株式総数に対する割合：100%）
(2) 譲渡株式数	1,000株
(3) 譲渡価額	110百万円
(4) 異動後の所有株式数	持分なし

譲渡価額につきましては、公正なプロセスを経て株式譲渡相手先との交渉及び記載の最近の子会社の業績や経営状態、また帳簿価額をもとに決定しております。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2022年3月4日
(2) 契約締結日	2022年3月上旬（予定）
(3) 株式譲渡実行日	2022年3月31日（予定）

6. 今後の見通し

本件株式譲渡により、2022年3月期第4四半期連結会計期間において子会社株式売却損36百万円を特別損失に計上する見込であります。

上記特別損失を織り込みました2022年3月期通期業績に与える影響につきましては軽微と見込んでおりますが、業績予想の修正が必要となった場合はお知らせいたします。

以上